

令和5年度 放課後等デイサービス自己評価表【幸町園】

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・基準上のスペースは確保しており、子どもたちが安全に楽しく活動ができるように、工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・基準数以上に配置をしております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・園内は入口から室内までバリアフリーになっております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・毎日振り返りを行い、定期的に業務改善について会議、研修を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・アンケートにご記入いただいた貴重なご意見を基に業務改善につなげております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページにて公表しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・第三者による外部評価は行っていませんが、他園の職員により評価を行い、業務改善につなげております。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・コロナウイルス感染症対策のため活動規模や頻度が縮小しておりますが、今年度より感染対策を行い、外部研修、園内研修、法人研修を実施しております。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者からの面談内容を基に支援会議を実施し、課題を分析したうえで計画作成を行っています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・園で作成したアセスメントシートを使用しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員間で相談しながらプログラムを立案しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節に応じて様々なプログラムの提供が行えるよう職員間で相談しながら活動を行っております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・平日・長期休暇時それぞれに沿った活動を設定し支援しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・子どもの状況に応じて、個別活動・集団活動を組み合わせさせた計画作成に努めております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・朝礼時や活動前に申し送りを実施し、活動内容、職員の役割、利用児について必要な情報を共有し、確認を行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日に振り返りを行い、気づいた点、新たな対応法等を話し合いを行い、記録に残し、情報を共有しております。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・支援記録・個人記録の作成を徹底しております。今後は記録からも検証、改善に繋げて行きたいと思っております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的にモニタリングを実施し、職員、保護者様と児童の現況把握・振り返りを行ったうえで見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインに基づいて支援を行えるよう努めております。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者と、会議内容に合わせて専門職も参加しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・送迎の際、担任の先生と情報共有、連絡調整を行っております。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		・必要に応じて連携できる連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	・必要に応じて各関係機関との連携もとりながら日々の支援を行っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	・現在該当児童がいませんが、今後必要に応じて情報提供させていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・コロナウイルス感染症対策のため活動規模や頻度が縮小しておりますが、今後は積極的に連携していきたいと思っております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	・コロナウイルス感染症対策のため中止することもあった。今年度は交流の機会を作っていきたいと思っております。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○	・参加できていなかった為、今後は積極的に参加していきたいと思っております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・面談、送迎の際に、お話をし、共通理解がもてるように努めております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	ペアトレーニングは行っておりませんが、保護者からの相談に随時対応しております。今後ペアトレーニングを導入していきたいように検討していきたいと思っております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・ご契約時に説明を行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・保護者からの相談に随時対応し、助言等を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	・保護者参観のみとなってしまった為、今後は親子行事や保護者会を通じて保護者同士の関わりが広がるような場を設けていきたいと思っております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・事業所内に苦情解決窓口を設けています。マニュアルに基づいて迅速に対応し、スタッフ間で共有し改善に努めております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎月のお便り、広報誌にて発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		・個人情報の入った書類は施錠付きロッカーに保管し、流出のないよう管理しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・各家庭の状況や利用児の特性に配慮しながら、情報伝達を行っております。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・実施することが出来なかった為、今後実施していきたいと考えております。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		・各マニュアルを作成し、いつでも閲覧できるようにしております。各ご家庭にはマニュアルを配布しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・定期的に避難訓練を実施し、非常時に備えて準備をしております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・虐待防止委員会が中心となり虐待防止のための取り組み、研修を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		・個別支援計画書に記載し、ご説明と同意をいただいております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・医師の指示書に基づいて対応しております。 ・職員間で対応方法について検討し、統一した対応を図っております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハットがあった場合には、報告書を記載し、ミーティングで改善策を検討しております。